

あすぴあ広報部会が  
取材しています。

\*1 地域の課題を地域住民が主体的にビジネスの手法を用いて解決するもので、地域コミュニティの活性化に寄与する（関東経済産業局HPから）  
\*2 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉（総務省HPから）

## 小平東圏域オレンジの会

小平東圏域オレンジの会は、小平市東圏域（花小金井・花小金井南町・天神町・鈴木町・回田町・御幸町の地域）に居住する認知症支援リーダーの有志により2021年9月1日に設立されたボランティア団体です。オレンジの会の連絡担当と筋力アップ体操を指導している檜山美代子さんに聞きました。

### ■活動内容■

住み慣れた地域の中で高齢者、認知症の方や、その家族・友人・地域の方などが安心して過ごせる居場所として「オレンジカフェ花鳥風月」を開催しています。オレンジカフェの運営にあたって事前に第1水曜日にスタッフが集まり、ミーティングをしています。毎回のカフェの様子もブログで発信しています。スタッフにはキャラバン・メイトが数名いますので、要望があった場合には、認知症サポーター養成講座を開いています。

### ■カフェの開催場所■

「オレンジカフェ花鳥風月」は、毎月第3水曜日午後2時から鈴木地域センターで開いています（8月は休み）。鈴木地域センターが遠くて参加できない方のために「動くオレンジカフェ花鳥風月」として第5水曜日には場所を変えて開催しています。

### ■カフェの内容■

おしゃべり・歌・脳トレ・体操・季節に合わせたイベントなど楽しいカフェになるよう工夫しています。



7月31日(水)の「オレンジカフェ花鳥風月」は花小金井南公民館で開催されました。テーマは「灯

りまつりの灯ろうをつくろう」。事前にスタッフが作っていただいた「果物、野菜、花などの絵」を利用して木枠にしっかり貼りきれいに出来上がりました。完成した灯ろうを皆さんに披露して、次は歌を2曲、それから体操して体をリラックスさせました。皆さん、とても楽しそうでした。（安）



\*小平東圏域オレンジの会よりメッセージ\*  
カフェはどなたでも参加できるので、気軽にお越しください。スタッフと一緒に活動するチームメイトも募集中。ぜひ見学に来てください。お待ちしております!!

### DATA

活動場所●オレンジカフェ花鳥風月：小平市鈴木地域センター（第3水曜日）  
動くオレンジカフェ花鳥風月：場所未定（第5水曜日）  
連絡先●042-452-6580（檜山 TEL・FAX）

## NPO法人 マルイス

17年間、CBコミュニティビジネス(\*1)を推進する活動を続けてきた団体が2023年に名前を変えて再スタートしました。学園坂商店街にある事務所マルチで代表理事の萩原修さんに活動について聞きました。

「以前の団体名マイスタイルの6文字から4文字をとってマルイスに」と萩原さんは話し始めました。マルイスには「丸椅子」と「丸い巣」の2つの意味があるということです。「丸椅子」は自分で運んで坐ったり、まちにある空いている椅子だったり、フラットな関係をつくるもの。「丸い巣」はフラットな関係で出会ったり交流したりする多様な人たちがつくるまち。このようなマルイスの考えに共感した人たちが自由に入出入りしているようです（写真1）。マルイスでは関係する人々をふやすイベントを企



▲BARくらすまち @マルチ学園坂

画・運営しています。例えば、5年間、国分寺市と協働で行ってきた「こくぶんじカレッジ（こくカレ）」では、「まちが自分ごとになる」をテーマに200人以上が学んできました。この中からマルイスに参加するようになった人たちもいます。

マルイスの活動には5つの柱、①社会教育（地域で活動する人をふやすための暮らしている人の学びの場）②まちづくり（自分たちのまちは自分たちでつくる）③観光（マルイスはこくだいら観光まちづくり協会の理事でもある。関係人口(\*2)をふやしたい）④働き方（CBをも含めて地域で仕事をしたい）⑤地域経済の循環（働くだけではなく地域の経済を循環させる）があります。そして、不定期開店のBARくらすまち（くらすまちについて、ひっそりと小さな声で語る場）もあります。マルイスが扱う地域とは行政単位を越えた、多摩地域くらいの広い範囲を指しています。ホームページには「市民活動でもない、ボランティアでもビジネスでもない活動をしている人々をふやしたい」とあります。現在いる人々でできるところから始めていくと話すと萩原さんの笑顔は「明日が楽しみ」と語っているように見えました。（谷）

### DATA

電話●042-312-1789  
FAX●042-312-1759  
HP●http://mystyle-kodaira.net/



▲こくぶんじカレッジ6期オープニング講座(写真1)

## 精神保健福祉ボランティアの会～ひだまり～

いつもは小平元気村おがわ東2階「第2会議室」で行われているのですが、元気村全体のエアコンが故障中で、2階より多少は涼しいだろうという理由で急きょ1階の第1会議室に場所を変更して、開催されました。

エアコンが効かないという、この時期には堪える環境でも、みんなが知恵を出し合えば大盛況！空調のことなんて忘れるほど、とても盛り上がり楽しい会になりました。

「喫茶サタデーひだまり」は、障がいのある方、そうでない方、地域の幅広い方々がどなたでも集える、アットホームな会です。なんと即興で演奏してくれるバンド隊もいます！（ギター・ベース・パーカッション・ドラムというそうです）歌集から歌を選び、リクエストも大歓迎。前に出て歌ってもよし、席で一緒に歌ってもよし、飛び入り参加よし。この会に決まりやダメなことは特にありません。



▲目に涼しい氷の塊

お茶をしながら、その場で出会った人と会話を楽しむのもあり。エアコンが効かないので、急きょ氷屋さんから巨大な氷の塊を購入。これを各テーブルのそばに置き、扇風機や送風機も全力活用！今回は水場が使えない

為、ペットボトル飲料の提供になりましたが、いつもは小平市にある「永田珈琲」協力のもと、美味しいコーヒーが飲めるそうですよ。

「久しぶり～！元気にしてた？」そんな言葉が飛び交う場所で、一番魅力的に感じたことは、「1人だけど、独りじゃない」ということです。1人暮らしの人もそうでない人も、若い人も高齢の人も、生きていると、ふとした時に寂しい気持ちやなぜかやるせない気分になることもあるかもしれませんが、そんな時はぜひ、「喫茶サタデーひだまり」に来てみて下さい。いつでも誰でもウェルカム！帰る頃には元気になって、あなたの心も晴れてるといいな。（山）



### DATA

【喫茶サタデーひだまり】  
毎月第3土曜日 午後1時30分～4時まで  
小平元気村おがわ東2階「第2会議室」  
連絡先●hidamarikodaira@gmail.com(ひだまり事務局)